



2020年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年10月29日

上場会社名 株式会社エヌエフ回路設計ブロック 上場取引所 東
 コード番号 6864 URL http://www.nfcorp.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役会長 (氏名) 高橋 常夫
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 中川 準 (TEL) 045-545-8101
 四半期報告書提出予定日 2019年11月8日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	6,188	22.7	575	17.5	575	14.9	390	15.5
2019年3月期第2四半期	5,044	32.2	490	330.1	501	300.4	338	96.2

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 363百万円(8.7%) 2019年3月期第2四半期 334百万円(69.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2020年3月期第2四半期	円 銭 58.33	円 銭 —
2019年3月期第2四半期	53.88	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2020年3月期第2四半期	百万円 15,879	百万円 9,803	% 61.7
2019年3月期	15,977	9,675	60.5

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 9,800百万円 2019年3月期 9,672百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2019年3月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 35.00	円 銭 35.00
2020年3月期	—	0.00			
2020年3月期(予想)			—	25.00	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2019年3月期期末配当金の内訳 普通配当25円00銭 創立60周年記念配当10円00銭

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,600	4.9	1,500	5.3	1,500	4.8	970	1.9	150.58

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期2Q	6,750,000株	2019年3月期	6,750,000株
② 期末自己株式数	2020年3月期2Q	51,032株	2019年3月期	50,876株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期2Q	6,699,033株	2019年3月期2Q	6,279,246株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

① 業績

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、米中貿易摩擦や英国のブレグジット問題等で不透明感が増す中、全体として減速傾向が強まりました。わが国経済は、雇用環境が良好な状況を維持しているものの、外需の低迷の影響により生産活動に力強さを欠き、設備投資が足踏みする状況となりました。

このような経営環境下、当社グループは環境・エネルギー関連市場、自動車関連市場、産業機器関連市場、航空宇宙関連市場等において、電機・電子関連企業、自動車関連企業、電力関連企業・大学・研究機関などに対して拡販活動や新規顧客の開拓に取り組むとともにライフサイエンス・IoT・AIなど将来に向けた新規市場への取り組みや製品の開発を行いました。また主力事業の一つとなった蓄電システム事業において、生産体制の強化、事業組織体制の強化等に取り組みました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は6,188百万円（前年同期比22.7%増）、損益面では経常利益575百万円（前年同期比14.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益390百万円（前年同期比15.5%増）となりました。

② 営業の分野別状況

当社グループは単一セグメントであるため、営業の分野別で記載しております。

《電子計測制御分野》

電子計測制御分野では、微小信号測定器が伸長したものの、信号発生器、周波数特性分析器等が低調で、全体としては減収となりました。

以上の結果、電子計測制御分野の売上高は516百万円（前年同期比10.9%減）となりました。

《電源システム分野》

電源システム分野では、交流電源が横ばいで推移し、表面処理用電源・一般産業用電源等が伸び悩みましたが、蓄電システム製品が大幅に伸長し、全体としては増収となりました。

以上の結果、電源システム分野の売上高は4,454百万円（前年同期比46.7%増）となりました。

《電子デバイス分野》

電子デバイス分野では、鉄道・船舶向けが横ばいで推移、航空宇宙関連分野が低迷し、全体としては減収になりました。

以上の結果、電子デバイス分野の売上高は434百万円（前年同期比6.5%減）となりました。

《応用システム分野》

応用システム分野では、鉄道関連などが堅調に推移したものの、環境エネルギー関連や電子部品関連が弱含みとなり、全体としては減収となりました。

以上の結果、応用システム分野の売上高は510百万円（前年同期比13.3%減）となりました。

《その他分野》

その他分野は、校正・修理および機器仕入商品の売上が主で、売上高は272百万円（前年同期比27.2%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債、純資産)

当第2四半期連結会計期間の総資産は、たな卸資産、現金及び預金などが増加したものの、売上債権などの減少により、前連結会計年度と比較して98百万円減少し、15,879百万円となりました。

負債は前連結会計年度と比較して227百万円減少し、6,075百万円となりました。

純資産は前連結会計年度と比較して128百万円増加し、9,803百万円となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期末における現金及び現金同等物は前連結会計年度末に比べ931百万円増加し、4,092百万円となりました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは1,150百万円の増加となりました。

これは主に、法人税等の支払437百万円、たな卸資産の増加246百万円、未払消費税等の減少131百万円などにより減少したものの、税金等調整前四半期純利益575百万円、売上債権の減少1,595百万円などにより増加したことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは532百万円の減少となりました。

これは主に、有形固定資産の取得による支出440百万円によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは312百万円の増加となりました。

これは主に、配当金の支払233百万円により減少したものの、社債発行による収入395百万円、長期借入れによる収入200百万円により増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2019年5月15日付「2019年3月期決算短信」にて公表いたしました業績予想から変更ありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,109,784	6,041,001
受取手形及び売掛金	4,620,168	3,024,730
商品及び製品	463,169	608,185
仕掛品	819,504	865,600
原材料	989,147	1,044,690
その他	87,856	89,869
貸倒引当金	△12,230	△12,055
流動資産合計	12,077,400	11,662,023
固定資産		
有形固定資産		
土地	1,677,212	1,949,105
その他(純額)	1,296,788	1,347,714
有形固定資産合計	2,974,001	3,296,819
無形固定資産	95,436	89,249
投資その他の資産	830,908	831,035
固定資産合計	3,900,346	4,217,104
資産合計	15,977,746	15,879,127
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,289,397	1,011,558
電子記録債務	1,354,044	1,531,662
短期借入金	473,200	493,200
未払法人税等	444,842	148,855
賞与引当金	359,618	289,713
役員賞与引当金	53,810	—
製品保証引当金	224,561	201,994
その他	759,909	526,427
流動負債合計	4,959,383	4,203,410
固定負債		
社債	30,000	420,000
長期借入金	1,046,800	1,190,200
退職給付に係る負債	129,817	131,860
長期末払金	94,602	88,420
資産除去債務	27,425	27,493
その他	14,639	14,011
固定負債合計	1,343,285	1,871,986
負債合計	6,302,668	6,075,396

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,379,964	3,000,000
資本剰余金	781,102	781,102
利益剰余金	6,503,601	6,039,822
自己株式	△23,073	△23,395
株主資本合計	9,641,595	9,797,529
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	30,453	3,171
その他の包括利益累計額合計	30,453	3,171
新株予約権	3,030	3,030
純資産合計	9,675,078	9,803,731
負債純資産合計	15,977,746	15,879,127

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
売上高	5,044,315	6,188,631
売上原価	3,397,919	4,375,759
売上総利益	1,646,395	1,812,871
販売費及び一般管理費	1,156,261	1,237,047
営業利益	490,134	575,824
営業外収益		
受取利息	71	161
受取配当金	5,475	7,283
保険解約返戻金	10,658	395
その他	5,869	5,141
営業外収益合計	22,075	12,982
営業外費用		
支払利息	9,571	7,694
社債発行費	—	4,334
その他	1,519	839
営業外費用合計	11,091	12,868
経常利益	501,118	575,937
特別利益		
投資有価証券売却益	1,045	—
特別利益合計	1,045	—
特別損失		
固定資産除却損	0	4
投資有価証券売却損	264	—
特別損失合計	264	4
税金等調整前四半期純利益	501,899	575,932
法人税、住民税及び事業税	171,597	149,898
法人税等調整額	△8,050	35,299
法人税等合計	163,547	185,198
四半期純利益	338,351	390,734
親会社株主に帰属する四半期純利益	338,351	390,734

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
四半期純利益	338,351	390,734
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,934	△27,281
その他の包括利益合計	△3,934	△27,281
四半期包括利益	334,416	363,453
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	334,416	363,453
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	501,899	575,932
減価償却費	115,919	120,435
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△346	△175
製品保証引当金の増減額(△は減少)	—	△22,567
賞与引当金の増減額(△は減少)	△16,848	△69,905
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△29,200	△53,810
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△391	2,042
受取利息及び受取配当金	△5,546	△7,444
支払利息	9,571	7,694
社債発行費	—	4,334
保険解約返戻金	△10,658	△395
有形固定資産除却損	0	4
投資有価証券売却損益(△は益)	△780	—
長期未払金の増減額(△は減少)	△408	△6,182
売上債権の増減額(△は増加)	697,585	1,595,438
たな卸資産の増減額(△は増加)	△182,297	△246,655
仕入債務の増減額(△は減少)	△636,740	△100,204
未払消費税等の増減額(△は減少)	△57,863	△131,411
その他	△12,156	△78,199
小計	371,735	1,588,932
利息及び配当金の受取額	5,546	7,444
利息の支払額	△9,813	△7,887
法人税等の支払額	△383,360	△437,501
営業活動によるキャッシュ・フロー	△15,891	1,150,988
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△62,377	△440,937
無形固定資産の取得による支出	△8,550	△27,173
投資有価証券の取得による支出	△48,988	△62,026
投資有価証券の売却による収入	14,551	—
その他の支出	△5,040	△4,231
その他の収入	49,199	1,666
投資活動によるキャッシュ・フロー	△61,206	△532,702

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△300,000	—
長期借入れによる収入	330,000	200,000
長期借入金の返済による支出	△343,860	△36,600
社債の償還による支出	△110,000	△10,000
社債の発行による収入	—	395,665
自己株式の取得による支出	△118	△322
リース債務の返済による支出	△2,871	△2,197
配当金の支払額	△156,293	△233,614
財務活動によるキャッシュ・フロー	△583,143	312,931
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△660,240	931,217
現金及び現金同等物の期首残高	2,169,691	3,161,506
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,509,450	4,092,723

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

当社は、2019年6月25日の定時株主総会の決議に基づき、2019年6月26日付で、繰越利益剰余金620,035千円を減少し、資本金に組み入れを行いました。

この結果、当第2四半期連結会計期間末において、資本金が3,000,000千円になっております。

なお、株主資本の合計金額には、著しい変動はありません。